



皆さん、はじめまして。新潟県上越市です。



はじめまして。
新潟県上越市です。

あなたは、新潟県上越市をご存じですか。
四季折々に美しく表情を変える豊かな自然に囲まれ、
誰もが自分らしく暮らせる“まち”。
歴史薫る文化が息づき、「昔」と「今」が融和する“とき”。
ちょっとシャイだけど、温かな思いやりの心が宿る“ひと”。

豊かな自然を満喫できるアクティビティに、
自然の恵みを味わえる極上の食。ここには、全てが揃っています。

この本は、「上越市の名刺」。
あえて言葉は少なめに、私たちが大好きな上越の魅力を、
さまざまな写真に散りばめました。
最後のページをめくり終える頃には、
あなたもきっと上越市が好きになるはず。

さあ、“撮っておき”の上越を巡る旅へ——



CONTENTS

歴史・文化

- 04 桜
- 06 城下町高田
- 08 上杉謙信公
- 10 海と鉄道のまち直江津

産業

- 12 暮らしを支える直江津港
- 14 上越市の産業

遊ぶ

- 16 上越を遊び倒せ！

食

- 20 極上の「米」
- 21 発酵のまち
- 22 自然の恵み
- 23 地産地消

暮らし

- 24 移住・定住
- 25 子育て
- 26 国公立大学

● Joetsu

● Tokyo



歴史・文化

戦国時代、春日山城を居城とした上杉謙信公のお膝元であったこの地域は、奈良時代から越後国府が置かれ、越後国の政治・経済・文化の中心として発展してきた土地でもあります。江戸時代には徳川家康の六男・松平忠輝公を初代城主として高田の地に高田城が築かれ、越後一國と北信四郡を治める中心となり、北前船の寄港地であった直江津は、高田藩の海

桜

越後の春の風物詩として有名な高田城址公園の桜は、明治42（一九〇九）年に旧陸軍第十三師団の高田入城を記念し、在郷軍人会によって二二〇〇本の桜が植えられたのが始まりです。現在は公園とその周辺を含め約四〇〇〇本の桜が咲き誇り、目没とともに約三〇〇〇個のぼんぼりに照らし出され、ライトアップされた高田城三重櫓とともにお堀の水面に映るさまは、「日本三大夜桜」の一つに数えられています。

の玄関口として大いに栄えました。その後、明治政府による地方行政の再編により地域は細分化されましたが、昭和46（一九七二）年、地域の拠点性を高めることを目指し高田市と直江津市が合併して上越市が誕生し、平成17（二〇〇五）年には当時全国最多の14市町村による合併によって、地域は再び一つになりました。

城下町高田

高田には、間口が狭く奥行きが深い「町家」や、石畳や格子戸のある「雁木」のまち並みなど、高田城の城下町として栄えたかつての面影が今もなお残っています。雁木とは、町家の軒や庇（ひさし）を伸ばした屋根の呼び名で、豪雪地帯の高田で冬期の生活道路を確保するため、居住者が私有地を提供し合い造られた、互助の精神を象徴する建造物です。高田に現存する雁木の総延長は約12kmで、日本一となっています。



上／交流と地域文化の継承・発信の拠点「旧今井染物屋」。
左／往時の面影を今に伝える石畳の「雁木通り」。



上／日本最古級の現役映画館「高田世界館」。右／明治期の貴重な和洋折衷建築「旧師団長官舎」は、レストランとしても活躍。



上杉謙信公

現在の上越市に生まれ、春日山城を居城として長年内乱が続いていた越後国を統一しました。謙信公は武田信玄や北条氏康、織田信長といった戦国時代の名将と戦を重ねましたが、その戦いは欲によるものではなく、義を重んじ出兵したものだといわれています。市内には、春日山城跡をはじめ謙信公ゆかりの史跡が数多く残っています。



その眼差しは、
地域の洋々たる前途を見据える。



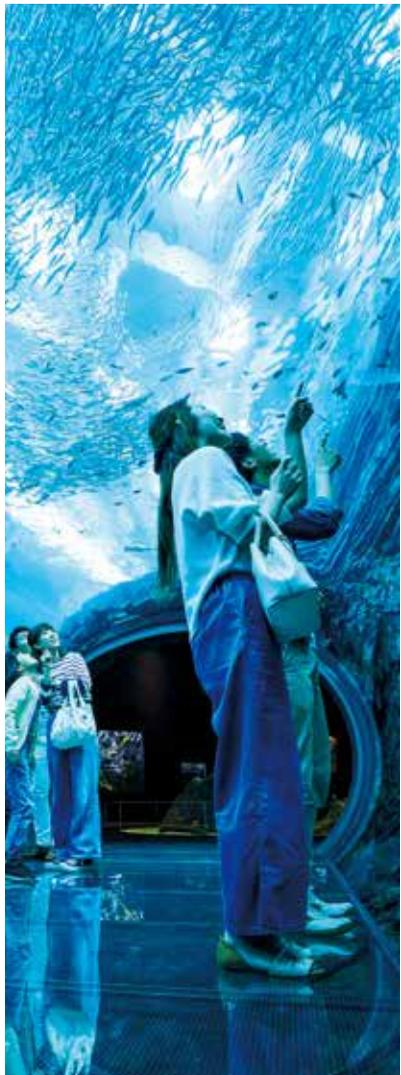
自然の地形を巧みに利用し、難攻不落といわれた山城・春日山城。二の丸の一本イチョウが上越に冬の訪れを告げる。



静謐な空気に包まれ、参道を抜けた先にたたずむ「春日神社」。その名は「春日山」の由来となった。

謙信公を祭神とする「春日山神社」。その戦の強さにあやかろうと、年間を通じて多くの人が訪れる。





海と鉄道のまち 直江津

年間を通じて多くの人が海水浴やマリンスポーツを楽しんでいる、遠浅で水質のきれいな海。水族博物館「うみがたり」は、マゼランペンギンの飼育数日本一。「新潟県鉄道発祥の地」としての歴史も有し、SL乗車体験ができるレールパークや観光列車は、多くの鉄道ファンを惹き付けています。





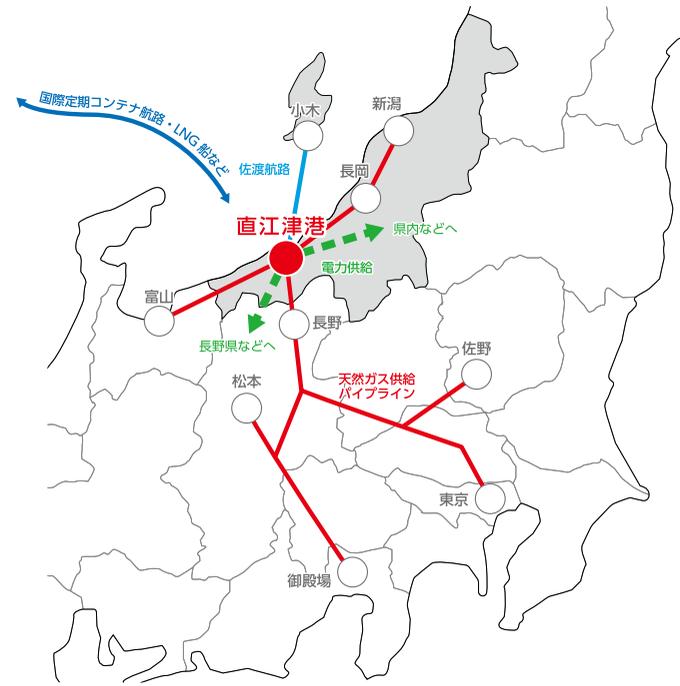
写真：新潟県提供

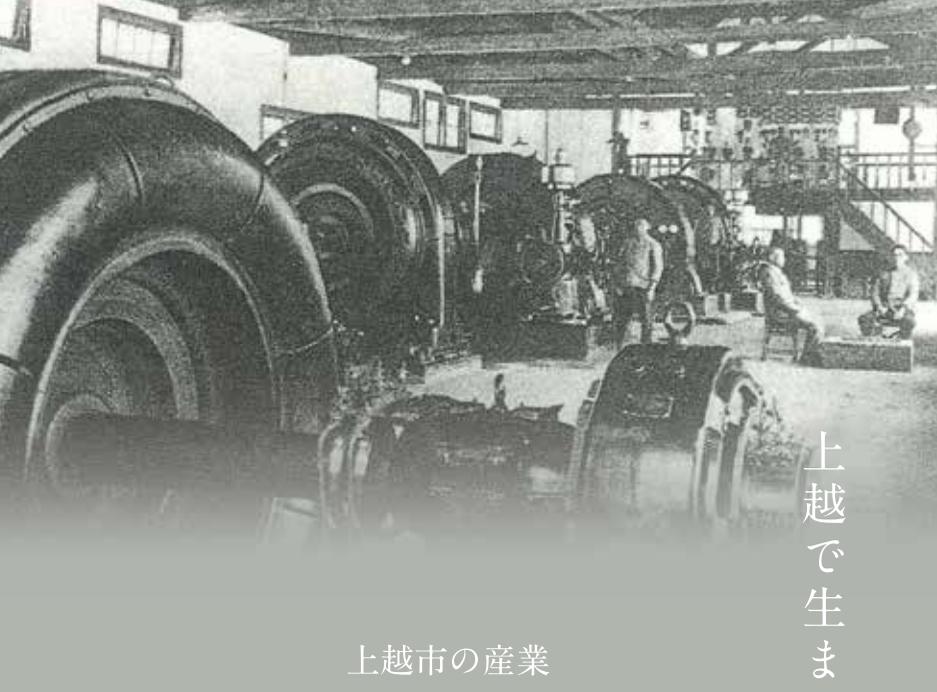


暮らしを支える直江津港

古くから地域の要港として栄え、重要港湾に指定されている直江津港は、国内、アジア、そして世界各地の港湾とつながる物流拠点として、また「佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録された佐渡島と本土を結ぶ航路の拠点としての役割を果たしています。

さらには、LNG（液化天然ガス）を電気やガスに換えて東北、関東、中部、北陸の広範な地域に供給するエネルギー拠点として、経済活動や人々の暮らしを支えています。





上越で生まれたグローバル企業

上越市の産業

上越市は、古くから交通の要衝として栄え、現在においても重要港湾の直江津港をはじめ、北陸新幹線や北陸自動車道、上信越自動車道が広域的な交流を支えています。

市の産業を歴史的にひもとくと、冬期間の豪雪の雪解け水を活用し、国内でも比較的早い時期に水力発電所が建設されたことから、化学、鉄鋼などの工場の操業につながってきました。

これら企業は、長年培われてきたオンリーワンの技術やノウハウにより、国内のみならず、世界の舞台でも活躍する企業へと成長しています。

写真：「川は生きている 関川 姫川 水百選」より引用



株式会社有沢製作所

市内に本社を置く有沢製作所は、パソコンや携帯電話などに組み込まれる電子材料、航空機内装用パネルをはじめ、産業構造材料、電気絶縁材料など「織る、塗る、形づくる」の一貫した製造ラインと独自技術で、産業の発展に貢献しています。



信越化学工業株式会社 直江津工場

同社発祥の工場である直江津工場では、半導体の製造に欠かせないフォトリソグレイブや医薬品・食品、建築・土木などで利用されるセルローズ誘導体、農業害虫の交信を抑制する合成性フェロモンなど、付加価値の高い製品を世界中に届けています。



日本曹達株式会社 二本木工場

旧中郷村（現中郷区）に設立した二本木工場では、日曹グループの主力工場として、各種化学製品や農薬などを世界に送り出してきました。近年は、時代の変化に合わせ、医薬品添加剤や新農薬の製造に力を入れています。

上越を遊び倒せ！

自然豊かで四季の変化がはっきりしている上越市では、四季折々に、さまざまなスポーツやレジャーを楽しめます。

明治44（1911）年に、当時のオーストリア・ハンガリー帝国の軍人・レルヒ少佐が日本で初めてスキー技術を伝えたのも上越市。

アウトドアでのアクティビティだけでなく、市内には体操アリーナやプール、アイスリンクなど、インドア施設も充実しています。

あなたの挑戦をお待ちしています！



キャンプ

開放感ある大自然の中で過ごす、家族や大切な仲間とのひととき。市内では、山はもちろん海、池など、さまざまな場所でキャンプを楽しめる。



信越トレイル

鳥のさえずりに、木漏れ日がまぶしい新緑。全長110kmにも及ぶ信越トレイルは、国内でも有数の本格的なハイキングコース。





星降る夜

まちの中心部から少し車を走らせれば、息を呑むほど美しい満天の星に出会える。



夜景

まち明かりを見下ろすキャンプ場で、耳を澄ませば聞こえてくる虫の声。日々の喧騒から離れ、贅沢なひとときを。



直江津海岸

振り返れば、雄大な山々と朝日に輝く金色の海波。海の楽しみ方は、夏の海水浴だけじゃない。



パラグライダー

上越の海・山・空が織りなす絶景を独り占め。



BMX

国内有数の規模を誇る上越市BMX場は、未経験者から上級者まで楽しめる。



久比岐自転車道

旧国鉄北陸本線の線路跡地を利用した海沿いのサイクリングロード。潮風を切って、駆け抜けて。



灯の回廊

約10万本の灯が照らす、一夜限りの幻想的な世界。雪行燈の温かい灯りが、心も温めてくれる。

極上の「米」

上越産米を召し上がったことはありますか。炊き立ての湯気とともにふんわり広がる香りに、ツヤツヤとした輝き。噛むほどに甘みを感じ、白米だけでも満足できる極上の米。日本穀物検定協会の食味ランキングにおいて、10年連続で最高評価「特A」を獲得した上越地域のコシヒカリのおいしさは、折り紙つきです。



発酵のまち

1年を通じて湿度が高く、「発酵」に最適な環境である上越市。昔から食べ続けられてきた郷土料理にも、たくさんの発酵食品が登場します。全国の鑑評会で上位入賞の常連である清酒や味噌をはじめ、野菜や魚介の漬物や調味料、どぶろくやワインなど、郷土の自然と伝統が醸し出す上越市の発酵食品。食卓を彩る雪国が育んだ発酵の文化は、この地域の生活に溶け込んでいます。



上越産の食材

生産者自らが野菜や果物を持ち込む「直売所」が市内各地にあり、採れたてで新鮮な旬の食材を購入できます。何が並んでいるかは、行ってみてからのお楽しみ！



雪室食品

雪国・上越で昔から利用されてきた、雪を利用した天然の冷蔵庫「雪室」。電気を使わず、雪で冷やされた空気を循環させた室内は、夏場も食品にストレスを与えず、野菜は低温糖化により甘みが増す効果も。



上越市が全国に、そして世界に発信する特産品・工業製品「メイド・イン上越ブランド」。オリジナル性、信頼性、地域性などの観点から厳しく審査して認証された逸品は、高い注目を集めています。



地産地消 -上越を食べる-

清らかな雪解け水が育んだみずみずしい野菜や果物に、日本海の荒波にもまれて育った新鮮な魚介類。上越産の食材を用い、料理人が腕を振るった一皿一皿は、きっとあなたの「目」と「舌」を満足させてくれるはず。





自分らしく
働く、暮らす

多様な働き方が注目される中、コワーキングスペースやサテライトオフィスといった、新しい働き方を支える「場」が続々と誕生しています。まちなかで町家をリノベーションして暮らすもよし、豊かな自然に囲まれて暮らすもよし。自分が望む暮らしを選べることも、上越の魅力です。



わくわくする毎日を、
すべての子どもたちへ



校庭で虫を追いかけたり、泥だらけになって田植えや稲刈りをしたり。お昼には、県内のコンクールで何度も優勝した、おかわりしたくなる学校給食が待っています。
ここ上越市で、子どもたちはのびのびと学び、健やかに育ちます。

なりたい「未来」を応援する国公立大学

国立大学法人 上越教育大学

「先生になりたい人」と、より学びを深めたい「先生のため」の上越教育大学。教育者としての使命感、人間愛、創造力のある教員を養成します。自然や歴史、文化に恵まれ、教育に対する深い理解と愛情を有するこの文教の地において、地域に根ざした教員養成を実現します。



公立大学法人 新潟県立看護大学

命の大切さ、人の喜びや悲しみを理解できる豊かな人間性を養い、責任感を持って行動できる看護の実践者を養成します。保健、医療、福祉の総合的な視野を培い関連分野の人々と連携・協力して行われる実践を通して、全体を調整・管理する能力を身に付けます。

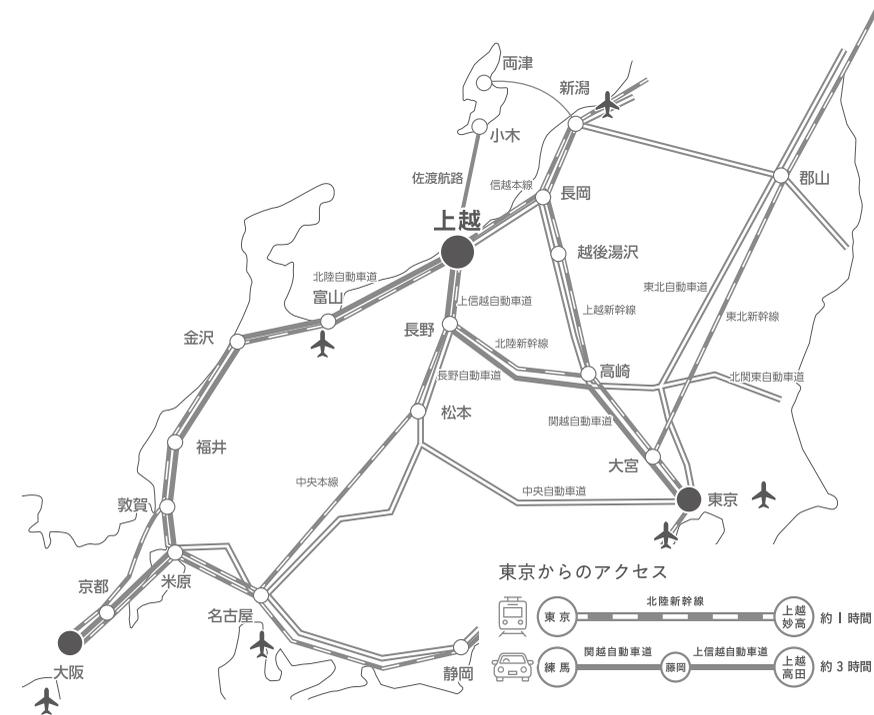


さいごに。

上越を巡る旅はいかがでしたか。私たちが大好きな上越の魅力が、伝わりましたでしょうか。この本が、あなたと上越市とが近づくパスポートとなることを願っています。次は、実際に五感で「本物の上越」を体感しに、ぜひお越しください。上越市で、あなたのお越しを、心からお待ちしています。

上越市市勢要覧

発行日/令和7年7月
発行者/新潟県上越市



JOETSU_NIIGATA

本誌掲載施設・撮影地

- | | | | | | |
|-------------------------|----|----|--|--|----------|
| 高田城址公園(本城町) | 04 | 15 | 信越化学工業株式会社 直江津工場(頸城区西福島) | | |
| 雁木通り(大町5) | 06 | 16 | 日本曹達株式会社 二本木工場(中郷区藤沢) | | |
| 雁木通り(北本町1)／旧今井染物屋(大町5) | 07 | 17 | キュービットバレイスキー場(安塚区須川) | | |
| 高田世界館(本町6)／旧師団長官舎(大町2) | | | リージョンプラザ上越アイスパリーナ(9月下旬～5月末・下門前) | | |
| 春日山城跡 上杉謙信公像(中屋敷) | 08 | 18 | 南葉高原キャンプ場(中ノ俣) | | |
| 春日山城跡 二の丸の一ノ本イチョウ(中屋敷) | 09 | 19 | 信越トレイル(安塚区、大島区、牧区、板倉区、清里区) | | |
| 春日神社(春日)／春日山神社(大豆) | | 20 | 上越清里星のふるさと館(清里区青柳)／南葉高原キャンプ場(中ノ俣) | | |
| 上越市立水族博物館 うみがたり(五智2) | 10 | 21 | 直江津海岸(虫生岩戸)／スカイトピア遊ランド(吉川区坪野) | | |
| 直江津海岸(虫生岩戸) | | 22 | 上越市 BMX 場(大貫) | | |
| 直江津 D51 レールパーク(東町) | 11 | 23 | 久比岐自転車道(虫生岩戸～糸魚川市) | | |
| えちごトキめき鉄道「雪月花」 | | 24 | 灯の回廊(2月下旬・高土区、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、三和区、名立区) | | |
| 新潟県鉄道発祥の地(直江津駅自由通路) | | 25 | bibit(本町4)／JM-DAWN(大和5) | | |
| 北越急行「ゆめぞら」 | | 26 | シェアハウス大町(大町3)／うしだ屋(大島区田麦) | | |
| 直江津港全景 | 12 | 27 | 株式会社エー・エフ・グリーン(浦川原区今熊) | | |
| 直江津港ガントリークレーン(港町1) | 13 | 28 | 高田城址公園オーレンブラザ こどもセンター(本城町) | | |
| 直江津港佐渡汽船のりば(港町1) | | | 上越市立南川小学校(頸城区上吉)／上越市立大潟町小学校(大潟区土底浜) | | |
| 上越火力発電所、直江津 LNG 基地(八千浦) | | | 29 | 国立大学法人 上越教育大学(山屋敷町)／公立大学法人 新潟県立看護大学(新南町) | |
| 株式会社有沢製作所(南本町1) | 14 | | | 30 | 鶴ノ池(大潟区) |